



御学校だより

2024年10月21日
藤沢市立御所見中学校
校長 山田 大

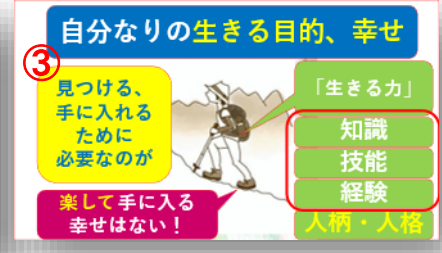
主体的に努力すること～先生の言うことばかり聞いていたらダメだよ～

10月11日（金）の前期終業式の校長の話では、様々な行事、部活動の大会、期末テストの結果、今回渡す通知表の成績を見て、皆さんは「もっとできる」「まだまだできる」「こんなもんじゃない」という物足りなさを感じていると話しました。そして、皆さんが、もっと自分の夢や目標、幸せに近づくためのキーワードとして「先生の言うことばかり聞いていたらダメだよ」という言葉の意味を秋休みに考えてくるという宿題を出しました。

10月16日（水）の後期始業式で1～3年生の学級委員に答えを聞いてみました。「自分で考え、判断することが大切だから」、「校長先生の言うことでもウノミにはいけない」などの意味を公表してくれました。まさにその通りで、下の絵①のような人はこれからの社会で必要とされない、絵②のような工夫の出来る人が求められる、ということです。

絵①の状態は、学習に例えると「先生の話をつただ聞く、黒板をつただ写す、提出物をただ出す」のような取り組みで、そのような学習の仕方は「主体的でない」と言えます。

さらに、絵③の中央のイラストは4月10日（水）の任命式では「ハシゴを登る絵」でしたが、「そんなに楽に手に入らない」ということで登山に変更しました。



今回の話のテーマは「主体的に努力すること」でした。校歌の3番に「自主の学び舎」という歌詞があります。標準服のブレザーのエンブレムに「INDEPENDENCE」の文字が描かれています。絵④のように「INDEPENDENCE」の意味は「独立・自立・自主(主体的)」です。

「先生の言うことばかり聞いていたらダメだよ」という言葉の意味は、4月からずっと人生の教科書のように紹介している「7つの習慣」に当てはめると、絵⑤のように「先生の言うことは正しいか?」「自分の判断・考えを大切にしているか?」「自分が出来ることを精一杯やっているか?」「夢・希望・目標を持っていますか?」ということになります。



御所見中学校の生徒は人柄が良く、素晴らしい生徒たちですが、苦しいこと苦手なことに対して粘り強く取り組むことが課題と考えます。また、言われたからやる、意味も分からずやる、などの受け身の姿勢も気になるところです。特に学習において、絵⑥のように学習の時間が「時間管理のマトリックス」の中で、どこに当てはまるかが重要です。

嫌々やっていたら第3領域、おとなしく座っているだけなら第4領域、テストのためだけの学習は第1領域、本当に「生きる力」を身につけるには、自ら学習の意義を見いだして取り組み、第2領域に位置づけて、主体的に努力していきましょう！

御所見小学校との合唱交流会～中学生って、カッコイイなあ～

10月9日(水)合唱コンクールで各学年の最優秀賞に輝いたクラスが御所見小学校に出かけ、御所見小学校の4年生、5年生、6年生と合唱交流会を行いました。

まず、小学校から4年生の「紅葉(もみじ)」、5年生の「すてきな一歩」、6年生の「明日という大空」が披露されました。続いて中学校から1年3組の「大切なもの」、2年4組の「絆」、3年4組の「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」を発表し、最後に全員で「マイバラード」を歌いました。小学生は大きな声で元気が良く、のびのびと歌っていました。中学生のビシッと制服で整然と並んだ姿と、各パートのハーモニーと強弱をつけた豊かな表現力はさすがで、小学生も引き込まれるように聞いていました。

とても豊かな時間を過ごすことができ、交流は有意義なものとなりました。



【藤沢市中学校新人大会・市内駅伝 10月5日(土)～12日(土)】

【女子バスケットボール】

【女子バレーボール】

【男子バレーボール】



【男子バスケットボール】



【軟式野球】



【サッカー】



【駅伝女子】



【駅伝男子】

